

## 【4つの場面を意識したPDCAサイクルの考え方と展開例】

- \* 在宅療養者の生活の場において、医療と介護の連携した対応が求められる場面（①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取り）を意識した取り組みが必要である。
- \* 4つの場面ごとの現状分析・課題抽出・目標設定等を行う前提として、地域のめざすべき姿を必ず設定し、その目標を実現するために、達成すべき目標を4つの場面ごとに設定することが重要である。

図 8 高齢者の状態像の変化と出来事のイメージ

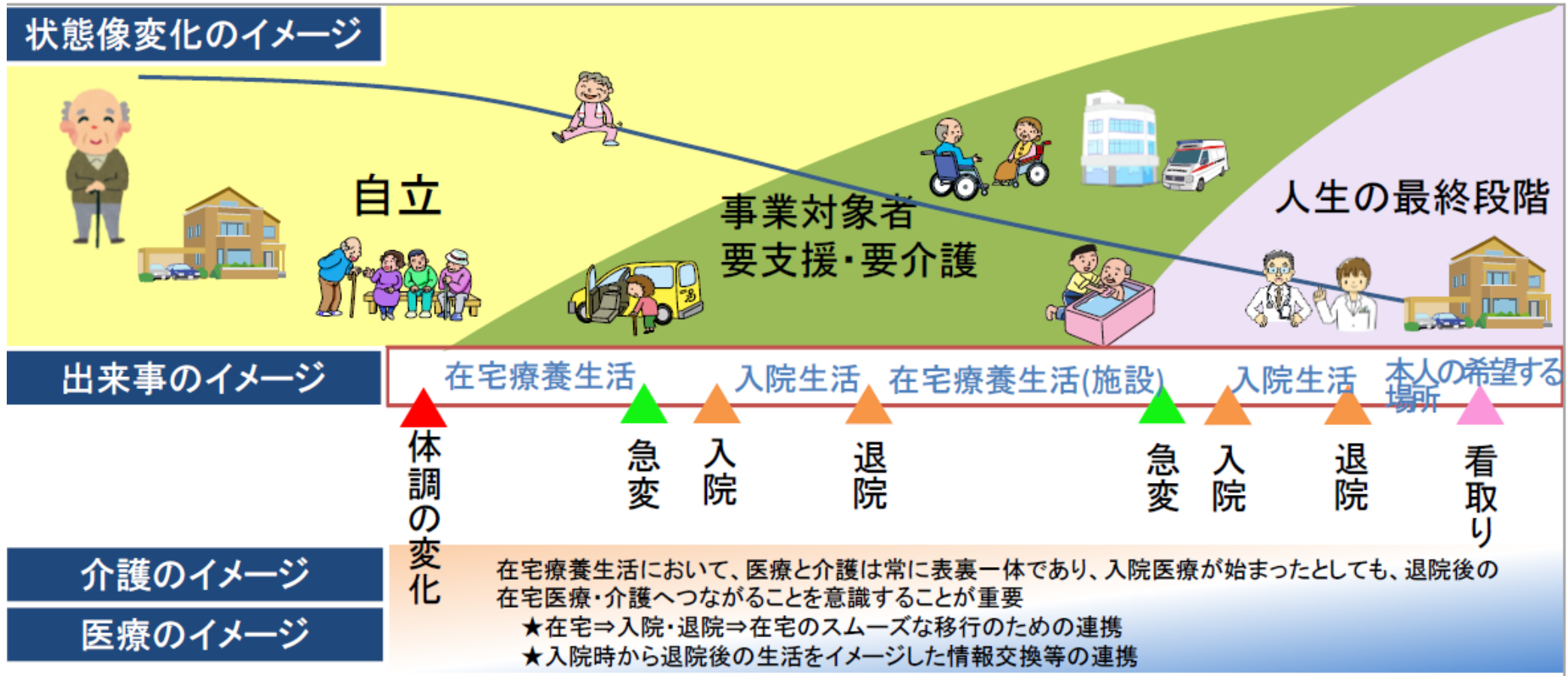


図 9 在宅医療と介護連携イメージ

在宅医療と介護連携イメージ（在宅医療の4場面別にみた連携の推進）

